

## 夏にひんやり♪ 保冷剤が入るポケット付きの「布マスク」を作ろう ガーゼタオルやふきんで簡単に



夏にマスクをしていると暑さが気になります。暑さ対策に冷感タイプや保冷剤入りなど様々なマスクが登場しています。ここでは一例として、ガーゼタオルやふきんを使って簡単に作れる、保冷剤ポケット付きの布マスクの作り方ををご紹介します。KOKUBOの「ガーゼふきん」「ガーゼベビータオル」「ガーゼ洗顔タオル」は綿100%、日本製で、吸湿性の良さ、肌触りの良さが特長です。ほどよいサイズなので面倒な裁断＝布をカットする手間を省き、ただ縫うだけで作れます。紀陽除虫菊株式会社より発売中のミニサイズの保冷剤「クールチャージ」が便利です。冷えすぎたら保冷剤を取れば普通の布マスクとして使えます。身近なガーゼと保冷剤で、この夏のお悩みを対策できます。



**You Tube >> 【動画】**  
保冷剤入り布マスクの作り方  
<https://youtu.be/BiEDkusp68A>



「ガーゼふきんネイティブ」  
「ガーゼベビータオル」約 34×34cm  
→マスクのサイズ：約 12×24cm  
「ガーゼ洗顔タオル」約 25×25cm  
→マスクのサイズ：約 9×19cm

### 保冷剤ポケット付き布マスクの作り方



(良いところ)

- ・マスクのポケットに保冷剤を出し入れできます。
- ・市販のガーゼタオル・ふきんを使って、裁断なしで簡単に作れます。
- ・綿100%で吸水性もよく、肌触りよし。気軽に洗えます。
- ・保冷剤のサイズに合わせてポケット部分をコの字に縫うことで、保冷剤が下にずれ落ちるのを防ぎます。
- ・肌に当たる布は二重になって、冷えすぎるのをやわらげます。

(ご注意) ・この作り方は一例です。

- ・マスク内は口の上に保冷剤が当たるので、鼻呼吸でご使用ください。
- ・息苦しさを覚える場合は保冷剤を取ってください。
- ・冷えすぎにご注意ください。保冷剤を取るなどしてご調整ください。
- ・はっきりした会話をするときは保冷剤は取る方が望ましいです。
- ・保冷剤の重みで耳が痛くなる可能性もあります。
- ・顔に合うサイズのタオル・ふきんなどをご使用ください。

【ガーゼふきん・タオル】 KOKUBO 発売中 <a href="https://kokuboshop.com">https://kokuboshop.com</a>			【保冷剤】 紀陽除虫菊 <a href="http://kiyou-jochugiku.co.jp">http://kiyou-jochugiku.co.jp</a>	
				
ガーゼふきんネイティブ 3柄 各 税別 680円 約 34×34cm 綿 100%	コットンガーゼベビータオル 税別 600円 約 34×34cm 綿 100%	ガーゼ洗顔タオル (3色) 各 税別 500円 約 25×25cm 綿 100%	クールチャージ ミニ 3個入 税別 150円 1個：約 9×9cm、約 44g	クールチャージ ファイブ 5個入 税別 200円 1個あたり： 約 6.5×10.3cm 約 38g

すべてオープン価格 (記載は参考価格) 日本製 MADE IN JAPAN

＜お問い合わせ＞ ●一般のお客様：  
(株) 小久保工業所 本社 TEL.073-487-1811 〒640-1161 和歌山県海南市野上新 201-9 <https://kokubo.co.jp>  
紀陽除虫菊 (株) 本社 TEL.073-492-0010 〒649-0164 和歌山県海南市下津町上 1135 <http://kiyou-jochugiku.co.jp>  
●メディア関係者様：(株) 小久保工業所 東京営業所 (広報/大田・林) TEL.03-5205-1811 メール: [press@kokubo.co.jp](mailto:press@kokubo.co.jp)  
〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-3-6 日土地日本橋ビル 8F ※メディア様向け取材、写真、サンプルのご提供を承ります。